

平成25年

今年

の

10大ニュース

8面つづき

天皇皇后両陛下

行幸啓



▲越中島小学校で児童から花束をお受けになる天皇皇后両陛下

5/23、天皇皇后両陛下が越中島小学校を訪問され、同校で行っている俳句の授業や校内のビオトープ(生物が生息できるよう整備した空間)で行われた授業をご視察し、児童らと笑顔で交流されました。また、両

陛下は9/13に行われた国民体育大会の競泳・飛込競技と10/14に行われた全国障害者スポーツ大会の水泳競技のご視察のため東京辰巳国際水泳場を訪問され、日本最高峰のスポーツ大会をご覧になられました。

平成25年を振り返って

亀戸梅屋敷と旧中川・川の駅がオープンし、これらを結ぶ水陸両用バスは、本区に賑わいを運んでいます。また、豎川河川敷公園も完成し、カヌーやフットサル、グランドゴルフを楽しむ人たちの笑い声が響いています。

スポーツ祭東京2013では、本区中学校カヌー部とセーリング部出身の選手たちが出場し、活躍しました。そして何よりも、区民一丸となって招致活動が続けた、2020年のオリンピック・パラリンピックの開催地が東京に決定しました。本区内では28競技中15競技が実施されます。2020年を契機に、本区は大きく変貌します。解決しなければならない区政の課題は山積しており、開催後も見据えたまちづくりが必要です。今後も人口の増加は続きますが、重要課題である保育所待機児童ゼロに向けた取り組みは、引き続き区をあげて進めていきます。

2020年を誰もが笑顔で迎えて欲しい。今年はそのためのスタートの年だったと思います。今後も『意欲・スピード・思いやり』を持って、区政に取り組んでまいります。



江東区長
山崎 孝明



◀東京招致江東区応援イベントにて招致気運を盛り上げました

2020オリンピック・パラリンピック

東京開催決定

2020年のオリンピック・パラリンピックの東京開催が9/8決定しました。区では、昨年11月に、ティアラこうとうでロンドン五輪のオリンピック・パラリンピアン・杉本美香さん、三宅宏実さん、佐藤真海さんをお招きして江東区応援イベントを開

催しました。また、区民まつりやこどもまつりなどで、こどもたちへのぼり旗に応援メッセージを書いてもらうといった招致PR活動を積極的に行ってきました。区民の皆さんとともに素晴らしい大会にしましょう。

保育所待機児童緊急対策

保育需要の急激な増加を受け、区は、5月に庁内に対策検討プロジェクトチームを立ち上げ、7月に保育所待機児童担当課長および担当係長を設置しました。今年に入り、すすく亀戸保育園、東雲キャナルコートナーサリースクール、日生豊洲駅前保育園ひびきなど認可・認証保育所

を整備しました。平成26年4月までに、全国で初となる地域の実情に対応した送り迎えを行う(仮称)江東湾岸サテライト保育を含め、認可保育園・認証保育所など1,200人余の受け入れ枠を確保し、待機児童ゼロを目指します。



▲9月に開園した日生豊洲駅前保育園ひびき



▲白熱したレース展開を見せた競泳(会場は東京辰巳国際水泳場)
▶遠くの的を正確に打ち抜くライフル射撃(CP)(会場は警視庁術科センター)



▲風を操って水上を進むセーリング(会場は若洲海浜公園ヨット訓練所)

スポーツ祭東京2013開催

スポーツ祭東京2013とは、「第68回国民体育大会」と「第13回全国障害者スポーツ大会」を一つの祭典として行うスポーツの大会で、9月から東京都では54年ぶりとなる国体が、10月には初となる障スポ大会が都内各地で行われました。江東区では、国体正式種目の水泳(競泳・飛込・シンクロナイズドスイミング)・セーリング・ライフル射撃(センター・ファイア・ピストル)の3競技が、障スポ大会では水泳競技が行われました。国体の水泳では、オリンピックの北島康介選手らの活躍により、東京チームが2年ぶりの総合優勝を果たしました。また、競技会場周辺で小中学生や近隣企業で清掃活動、小学校で応援のぼり旗を製作、小・幼・保育園などで花いっぱい運動をするなどさまざまなおもてなし活動でお迎えをしました。